

みさとの子

学校目標【ふれあい チャレンジ きらりかがやく 三里の子の育成】
～ すべては子どもたちの笑顔のために ～

暑さ寒さも彼岸まで

秋のお彼岸は「秋分の日」を中日として前後3日間、計7日間が「お彼岸」の期間です。ここ数年、四季の感覚が薄れ始めてきたような気がします。特に、秋が短期間になり、ある新聞には四季ではなく、二季と表現してありました。近い将来、日本から四季がなくなるのかもしれませんが。

気象庁の予報によりますと、最低気温は25度を切り、熱帯夜から解放されそうです。学校の桜の木は落葉が始まっています。街路樹のイチョウの木から、ギンナンが落ちているのを見かけます。セミもクマゼミからツクツクボウシに変わり、コオロギやクツワムシの鳴き声も聞こえるようになりました。稲も結実し、頭が下がり始めています。しばらくしたら、収穫期に入るかと思います。自然界は確実に季節が移り変わっています。

季節の変わり目は、夏に蓄積された疲れが出たり、気温の変化に体がついていけなくなったりして体調を崩しやすくなります。地域の皆様もくれぐれもご健康に気をつけてください。また、子どもたちへの見守りやご声援もよろしくお願いします。

鉦浮立の練習開始

三里の伝統芸能の一つ「鉦浮立」の練習が始まりました。今年の担当は、門前地区です。小学生もがんばっています。みなさん、蒸し暑い中に練習に励んでおられました。伝統芸能を引き継いでいこうと、若者も数名太鼓の練習に参加しており、とても頼もしく感じた時間でした。10月12日（日）牛尾神社秋の大祭で奉納されます。



朝日写真ニュース

田中丸ガーデン様のご厚意により、「朝日写真ニュース」（写真が中心の時事ニュース）を寄贈いただいております。この度、契約を継続していただき、引き続き掲示を続けていくようになりましたので、皆様にも報告いたします。学校の環境をより良いものという気持ちが伝わり、とても感謝しております。この場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございます。地域に大切に思われている三里の子、本当に幸せです。



※地域の方々から「学校だより見たよ。」と声をかけていただきます。大変嬉しく思い、やりがいも感じています。そんな方々のために、今回から文字の大きさを少しだけ大きくしました。